

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2021. 9

No.337

イナテックグループ設立の歴史

稲垣自動車配件(平湖)有限公司

(2011年設立)

稲垣自動車配件(平湖)有限公司(以下、イナテック平湖)は、当時のアイシン・エイ・ダブリュ株式会社様(現、株式会社アイシン様、以下 AW様)が中国モーターリゼーション市場へ本格的な進出に合わせ、イナテックもお客様の意をくみ同時期に進出し、AW様と中国での新会社設立の苦労を共にさせて頂こうと考え、設立を決断しました。

AW様は、中国進出より先に米国ノースカロライナ州へはすでに進出済みで、次は中国13億人(当時)という巨大な市場への挑戦であったわけです。

実はイナテックはAW様が米国に進出の際に、一緒に進出しないかとお声を掛けて頂いた経緯がありました。

しかし、イナテックは1989年に米津町から幡豆町に本社工場を移転し、さらに本社工場は第2工場、第3工場と増築を実行している最中でした。米国進出は、資金と人財難で、あまりにもリスクが多く、大変残念ではありましたが、辞退いたしました。AW協力会の他社様が米国進出をされるのを横目に苦汁を舐めた次第です。

しかしその後、中国進出の企画の話を頂いた時には、ここまでイナテックを育てて頂いたAW様に必ず恩返しをしなければいけないと思い、進出の決断をしたわけです。

イナテック平湖設立にあたっては、工場立地について本多常務始め初代新家総経理にも東奔西走して頂き、上海浦東国際空港から90分、AW蘇州様へも90分で移動可能な浙江省平湖市に進出を決めました。

イナテック平湖進出にあたり平湖経済開発区の職員の方にたくさん便宜を図って

頂いたり、海外進出経験豊かで中国でのビジネスも明るい岡谷鋼機株式会社様にも資本提携を頂き、貴重なアドバイスをいただくながら無事2011年に創立、創業することができました。

設立当初から現在に至るまで、活躍して頂いている王燕燕部長、王保平部長、楊文傑部長、雷海紅部長においては大変感謝申し上げます。

中国のビジネス界では会社からノウハウを吸収し、個人スキルを磨くと2〜3年で転職する傾向にありますが、イナテック平湖の幹部4名の皆さんはどんどん成長し、イナテック平湖のために頑張つて頂き、中国では大変珍しい日本の考え方を持つて経営をしています。その結果、平湖市での成績はAクラスの評価を頂いております。

日本から投資した資金もイナテック平湖の皆さんの努力のおかげで配当金として還元して頂いています。さらにイナテック平湖は、現地の人だけで日本の経営を運営する中国企業へと移管しつつあります。現在中国国内だけでも14億人のマーケットが

あります。そのマーケットをターゲットに
増々発展してくれると期待しております。

最後に、設立当初、イナテックから出向
して頂いたイナテック社員の方々の協力が
あつてこそ今のイナテック平湖が存在してい
ることを忘れてはなりません。初代新家昌
美総経理、2代目稲垣現総経理、3代目
鈴木俊守総経理と素晴らしい経営手腕を
発揮して頂き大変ありがとうございます
た。

次の総経理は、中国現地の社員が務めて
頂き、イナテック本社は株主として支援を
させて頂ける日を夢見てやみません。
イナテックグループの発展を祈ります。

菜根譚後集

六八

魚得水遊、而相忘乎水、鳥乘風飛、而不知有風。識此、可以超物累、可以樂天機。

魚は水を得て泳ぎまわり、いかにも自由で、水のあることも忘れているし、鳥は風に乗って飛
びまわり、いかにも自在で、風のあることも忘れている。人もこの道理を悟れば、(世の中を泳
ぎまわり飛びまわって、しかも世の中を忘れることができれば)、外物に煩わされることから超
越することもでき、自然の妙なるはたらしきを楽しむことができるであらう。

